

環境基本計画検討部会 会議録

1. 会議名 平成 27 年度 第 14 回東久留米市環境基本計画検討部会
2. 日 時 平成 28 年 2 月 4 日（木） 午前 10 時 00 分から午後 12 時 30 分
3. 場 所 東久留米市役所 3 階 議会会議室
4. 出席委員氏名（敬称略）重藤さわ子（部会長）、水戸部啓一（副部会長）、田中直子、豊福正己、遠藤毅彦
5. 欠席委員氏名（敬称略）米村ひみ子、小泉勝巳
6. 事務局職員名 荒島久人課長（環境政策課）小平卓係長（計画調整係）、藤井華子主事（計画調整係）
7. コンサルタント会社（株式会社 総合環境計画） 花田浩一、植田恵理
8. 傍聴人 なし
9. 議題
 - （1）第 1 3 回環境基本計画検討部会会議録（案）の確認について（資料 1）
 - （2）環境基本計画パブリックコメントについて（資料 2-1）（資料 2-2）
（環境審議会・庁内環境委員会会議結果）（資料 2-3）（資料 2-4）
 - （3）環境基本計画のレイアウトについて（資料 3-1）（資料 3-2）
 - （4）環境シンポジウムについて（資料 4）
10. 配布資料
 - 第 13 回環境基本計画検討部会会議録（案） …資料 1
 - 環境基本計画書案 …資料 2-1
 - パブリックコメント意見と対応 …資料 2-2
 - 第 4 回環境審議会会議録（案・抜粋） …資料 2-3
 - 第 3 回庁内環境委員会会議録（案） …資料 2-4
 - 環境基本計画策定スケジュール（案） …資料 2-5
 - 環境基本計画概要版（コンテンツ案） …資料 3-1
 - 環境基本計画レイアウト案 …資料 3-2

11. 平成 27 年度第 14 回環境基本計画検討部会

・ 出欠席者の報告 出席 5 名、欠席 2 名、定足数に達しており会議は成立

(1) 第 13 回環境基本計画検討部会会議録（案）の確認について（資料 1）

【事務局】内容に変更がなければ、委員の名前を伏せてHP上で公開する。修正箇所がある場合は本日中に事務局まで連絡してほしい。

【部会長】本日中に連絡のない場合は承認されたものとする。

(2) 環境基本計画パブリックコメントについて（資料 2-1）（資料 2-2）

【事務局】

・ 資料 2-1、2-2 について説明

【部会長】コラムの確認については、どうなっているか。

【事務局】コラムの文言についても、みなさんで確認して欲しい。

【委員】庁内環境委員会から指摘のあった部分は、「していきます。」と「します。」はどちらにするのか。

【事務局】「します。」に統一した方が良いと思う。

【委員】積極的な感じがして良いと思う。その意見に賛成する。

【部会長】では「します。」に、統一する。あとはコラムだが、P50、他自治体の協働の取り組みは何を掲載するか。

【委員】取り組みの紹介なので、何か書いた方がよいと思う。

【部会長】案を作成して、みなさんに見てもらふ必要がある。

【事務局】承知した。また計画の巻頭に掲載予定の「市長の言葉」も一緒に送るので見て欲しい。

【部会長】他の自治体の取り組みを掲載する場合、スペースが少ないので図を縮めるなど調整して欲しい。みなさんでもご了承をお願いします。

【委員】P14 から施策の方向と入れたが、「施策」には見出し入らないのか。

【部会長】P16 からの表の中には「施策」とあるので、見出しは入らない気がする。

【委員】誤解が生まれなければいいが。見づらくなるので、あえて入れないことでも良いかもしれない。

【委員】P14 の表、①番号の乱れや余分なスペースなどがある。

【部会長】修正の過程でずれてしまったようだ。修正して欲しい。

【コンサルタント】MicrosoftWord の機能で誤った番号になってしまっている。修正する。

【部会長】P13 の基本方針 1、不要なスペースがある。

【委員】修正して、さらに基本方針 1 を 1 行にまとめて欲しい。

【部会長】修正の過程で新たなミスが、発生している可能性があるのでみなさんで注

意深く見て欲しい。

- 【委員】P13の「としました。」だが、横ではなく下に付けた方がいいのではないか。
- 【部長】最終的なスケジュールとしては、部会で内容を詰めたあと、自由学園の生徒さんに渡して、レイアウトしてもらう予定である。そのときにまたレイアウトが変わってしまう可能性もある。
- 【事務局】できれば、このままの状態でも自由学園の方に渡した方がいいと思う。その完成形を見てまた検討ということではどうか。
- 【委員】賛成である。
- 【事務局】今のP13の「としました。」を一段下げるという意見は、1ページに収まらず、次のページにわたる可能性があるが、こういった場合はフォントの大きさを変えても良いか。
- 【委員】フォントの大きさではなく、行間で調節した方がいいと思う。
- 【部長】現在のページに収まっているものは、そのまま収めて欲しい。
- 【委員】レイアウトの話だが、コラムが目立ちすぎている。太枠で囲まなくても良いと思う。コラムはサブであるので本文に目が向くようにして欲しい。
- 【委員】薄い点線に変更するだけでも違うと思う。
- 【部長】このままレイアウトの議論に入りたいと思う。

(3) 環境基本計画のレイアウトについて (資料3-1) (資料3-2)

- 【事務局】レイアウトについては、委員と事務局と自由学園の方で打ち合わせをして、その際にこちらの意図していることを委員から伝えていただき、シンプルでメリハリのある表現でお願いした。あまりレイアウトの作業煮つめしまうと、こちらからの要望で内容を変更する際に、やり直しということになってしまうので、現時点ではサンプル版として確認をして欲しい。自由学園の生徒さんが多忙なので、すべての意図を反映できていないことと、図表などは文章編集ソフトへの取り込みがうまくいっていないということなので、現時点は粗い図表となるが、ご容赦いただきたい。
- 【部長】自由学園の生徒さんから送られてきた原稿を資料で配布しているので、見て欲しい。表紙についてはどうか。
- 【委員】表紙に水のイメージを入れて欲しい。
- 【部長】やはり湧水のイメージは必要だと思う。
- 【委員】湧水を波紋のように表現してはどうか。グラデーションのようにすれば現在のデザインにもマッチすると思う。
- 【事務局】自由学園の方に湧水地の写真を送って、デザインの参考にしてもらおう。
- 【委員】計画の掲載されている図は、今後どうなるのか。
- 【事務局】現在作成している文書と形式が違うので、新たに作成するしかない。
- 【部長】スケジュールはどのようにになっているのか。

- 【事務局】2月20日頃には、印刷会社にあげたいと思っている。
- 【委員】P5の「毎年」という文字が切れているように見える。
- 【コンサルタント】これは元の原稿へコラムを挿入する際に、図のサイズを調整した結果、文字が隠れてしまっている。修正したい。
- 【委員】コラムの枠には工夫が欲しい、本文と見分けがつかなくなっている。
- 【部会長】コラムが本文よりも目立ってしまっているという意見から、このようになっている。
- 【委員】それならば、せめて表題のフォントは本文と変えるなど、見分けがつくようにして欲しい。
- 【部会長】確かにコラムのかたまりとして、認識しやすいようにした方が良さそうだ。
- 【委員】コラムのタイトルは中央寄せにするなど、本文との差を付けて欲しい。
- 【委員】コラムのフォントサイズが、まちまちのようだ。1ページに収める都合でそうになっているようだが、直した方がいいと思う。P34は文字が多すぎると思うが、どうか。
- 【事務局】ここでは東久留米のゴミは最終的に二ツ塚処分場に行くということを含めて書いているせいかもしれない。
- 【委員】東久留米では埋め立て処理をしていないということを言いたいが、このコラムはもっとわかりやすく、短くできるように思う。
- 【委員】上の2行は削っていいのではないか。
- 【事務局】東久留米の処理方法の説明のために、通常の処理方法を書く必要がある。埋め立て処理が「通常」に行われているということを知らない人もいる。
- 【委員】二ツ塚処分場の話はなんなのか。
- 【事務局】処分場の延命のために、東久留米は埋め立て処理をせずに、焼却灰をエコセメント化などしている。
- 【委員】ゴミの処分で何が問題かというのを、普通の市民はわかっていないと思う。ひとつはやはり、最終処分場がかなりひっ迫していることだと思う。そのため、埋め立てを減らそうという動きが出てきた。その中で「東久留米は埋め立てをやめました。」という話であると思う。
- 【事務局】この東久留米の状況が特異であることが、市民のみなさんはわからないと思う。文章の上2行をなくしてしまうと、そこが伝わらなくなってしまう。
- 【委員】まず東久留米のごみ処理方法を書いて、そのあとに通常は埋め立てするというように書けばいいと思う。
- 【部会長】内容が伝わるように、私の方で文字を削ってもいいか。
- 【事務局】案を作成した担当課の意向もあるため、短縮をお願いしてみる。【部会長】では事務局で調整をお願いする。
- 【事務局】ちなみにコラムが長い場合はその前で改ページしてみてはどうか。

【委員】コラムが一番上に来てしまうので、やめた方がいいと思う。P37 など他のページもコラムから始まっているものは修正した方がいいと思う。

【委員】レイアウト上仕方ないのではないか。

【委員】③をコラムの前に持ってきてはどうか。

【コンサルタント】P35 と P36 の行間を詰めて、コラム 10 の文章を少し削れば、収まると思う。

【委員】一度、MicrosoftWord で作ってみて欲しい。

【コンサルタント】対応する。

【委員】自由学園のレイアウトされた資料だと、すべてのページにタイトル線があるので、1 ページをフルに使うことはできないと思う。

【委員】P34 が空いてしまっている。コラムを増やすなど調整した方がいいと思う。

【部長】今からコラムを増やすのは、避けたい。

【委員】ダイオキシンについてのコラムなら書けると思う。

【部長】P34 は空いたままでも良いのではないか。

【委員】④の後ろにコラム 10 を移動させてはどうか。

【部長】良いと思う。

【委員】④と少し離すように、ページの下の方に入れたらいいと思う。③の空いたところには、写真かイラストを載せてはどうか。

【委員】公害監視の写真などはどうか。NOX 調査の写真など良いと思う。

【委員】小金井街道の装置の写真はどうか。

【事務局】コラムに関係した写真の方が良いと思う。

【委員】そうすると、空き家の写真ということになる。

【事務局】空き家の有効活用を紹介してはどうか。

【委員】氷川台にある空き家を利用した農園や、西東京市にある和のいえ「櫻井」などはどうか。

【部長】その案は良いと思う。その施設の運営はNPO団体なのか。

【委員】恐らくそうだと思う。

【部長】P37 は空いてしまうが、良いか。

【委員】P24 もかなり空きがあるようだ。

【部長】どちらも半分以上空いているわけではないので、そのままとする。では、P37 は施策の方向③を上にあげて、③が 1 ページに収まるようにして、下が空いてしまうが、そのままとする。空き家の方は空き家の有効活用を紹介する。ということでいいか。

(一同同意)

【部長】他に何かあるか。

【委員】レイアウト資料の方の 2-2 の基本方針と個別目標のページだが、個別目標のところはフォントを変えた方がいいと思う。

【部長】1-4 のところも違和感がある。

- 【委員】1-4は一次のレビューであるので、そこまで目立たせる必要はない。
- 【部長】課題をもうちょっと目立たせたいと思う。
- 【委員】文字のサイズを合せてもいいと思う。そして2-2の方をもっと目立たせたい。
- 【委員】内容がわからないと、強調するところがわからないと思う。
- 【委員】自由学園の生徒さんには、2章、3章がメインなのでしっかりと見せたいということ、伝えなければいけない。事務局から意図を伝えてもらえるのか。
- 【事務局】了解した。
- 【部長】これまでの議論の経過もあるためフォントなどは原文を変えずに作ってもらいたいと思う。
- 【委員】原文にも見づらいところがあるので、すべてを踏襲する必要はないと思う。
- 【委員】確かに原文にも表記ずれがある。
- 【部長】では原文を確定してからでないと、レイアウト作業には移れないということか。
- 【事務局】そういうことになる。
- 【委員】1-4の原文がずれている。ここは基本目標も個別目標も目立たせる必要はないし、併せて修正して欲しい。課題が大事である。
- 【部長】レイアウトする方に明確に指示が届くようにする必要がある。
- 【委員】先日の打ち合わせで、変更をお願いしたのは文頭の一文字ずらしをなくしてもらうこと。これがあると2行のものが全部ずれてしまう。
- 【委員】委員がずっとおっしゃっていたのが、P14の体系図を前に持ってきて欲しいということ。今になってその理由がわかった。P7は第一次計画を知らない人には理解しにくい状態だと思う。基本目標2の次が個別目標4となっていたり、階層がややこしいと思う。
- 【委員】かえって、基本目標と書かれているからややこしくなる。
- 【事務局】もう、第一次計画を意識する必要はないと思う。
- 【委員】そう思う。
- 【委員】基本目標はとってしまったらどうか。
- 【委員】その方がいいと思う。
- 【部長】基本目標はなくして、個別目標に対応した課題を載せることになったので、上の説明文を変更したい。
- 【委員】原文が6つの個別目標となっているが、7つの間違いではないか。
- 【コンサルタント】間違いである。文章が中間見直しのままとなっていた。
- 【委員】では「3つの基本目標と」を削除して「7つの個別目標を掲げて～」に修正してはどうか。
- 【部長】良いと思う。みなさんはどうか。

(一同同意)

【部会長】今の個別目標のように、見落としている誤表記や誤字があると思うので、チェック体制を整えた方がいいと思う。最後のゲラが上がってきたときに、チェックする担当を、環境シンポジウムの分担で決めたい。

(一同同意)

【委員】用語集に対応した※印についてだが、多すぎると思う。特に「湧水」に多くついていて気になる。

【委員】その意見に同意する。煩わしいと思う。

【コンサルタント】審議会が出た、緑地保全計画に対する意見を参考に、本文と用語集の対応付けをした。

【委員】※印はなくして欲しい。

【事務局】該当の単語が初めて出たところだけに、付けることにしてはどうか。

【委員】初めて出たところにもいらないと思う。わからなかったら後ろを見ると思う。見づらいので全部なくして欲しい。

【コンサルタント】現時点では、緑地保全計画と同じスタイルで、注を付けているだけである。

【委員】用語解説から「湧水」という言葉を消してしまっただけではどうか。他の言葉は湧水より頻度が少ないと思う。

【委員】湧水の利用解説を付けるなら、もっと詳しく書かないと意味がないと思う。今のままの説明では、不足していることが多い。

【事務局】湧水については、コラムに詳しく書かれている。

【委員】湧水については用語解説から取っていいと思う。あるいは、湧水のコラムを見てもらうために、「コラム参照」と記載するなどはどうか。

【部会長】確かにコラムの参照を、促すようなコメントがあってもいいかもしれない。

【委員】コラムは関連したページにあるので、そこまでする必要はないと思う。

【委員】P9の「主な国・都等の動き」や「主な関連計画」のところでは※印があるものとないものがある。これはなぜか。多摩六都広域連携プランには※がない。

【事務局】多摩六都広域連携プランは資料編の関連計画の説明にあるので、※印はついていない。

【委員】※印がないと、みんな当たり前知っていることなのかと思ってしまう。

【事務局】では、単語の初出に付けるのと、関連計画にはすべて付けることでいいか。

【委員】みなさん、※印は必要だと思うか。

【コンサルタント】レイアウト上は、※印がない方がレイアウトする方はやりやすいと思う。※印があることで、収まっていたものが収まらなくなる時がある。

【委員】本当はこんなに説明を入れないと読めないようなものはだめな文章だと思う。読むのに解説が必要ないのが理想である。1ページに※印が3つもあると、良くないと思う。

【部会長】※印を付した語句とするのではなく一般的でない語句として、※印をすべ

てはずしてみてもどうか。用語解説の方に掲載ページを入れれば、用語解説で完結できるので良いのではないか。

【委員】その意見に賛成である。

【部長】では、レイアウトが終了して、ページ数が確定してから用語解説の方にページ数を入れて欲しい。P2の「用語解説について」のところは、「一般的でない語句は、巻末の～」に変更で良いか。

(一同同意)

【委員】P9とP74は対応するように順番を変えたり、追記したりして欲しい。

【コンサルタント】対応する。

【部長】P9には「P74、75を参照ください。」というような記載が必要だと思う。また、用語解説に関連計画や関連法が入っているのは消した方が良いと思う。

【委員】都市計画マスタープランを見ると、P75は計画の内容で、用語解説では都市計画マスタープランとは何か、ということが書かれている。

【委員】混乱してしまうと思う。

【コンサルタント】資料10の中に、用語解説の方に載っていた説明も追加する。

【委員】それは良いと思う。さらに資料9、10にも逆引きできるように、掲載しているページ数を記載して欲しい。また、細かいことだが、表内の文章の折返しで一文字だけ下に行ってしまうのを直して欲しい。

【コンサルタント】承知した。

【委員】法律、計画に関することは資料9、10にまとめて欲しい。

(一同同意)

【部長】P76、個別目標1の施策の方向にアンダーラインが残ってしまっている。

【委員】P76とP77で図の大きさが違う。

【コンサルタント】修正する。

【委員】P68、69も1ページに収めて欲しい。

【部長】その意見に賛成する。半端な改ページはなくして欲しい。

【委員】用語解説に載せて欲しいものはあるか。

【委員】用語の選定はコンサルタントで行ったのか。

【コンサルタント】事務局とやり取りしながら決定した。

【委員】用語解説の出典はどうしているか。

【コンサルタント】第一次計画や他の関連計画から引用していて、そこには辞書等を用いている。

【委員】生物多様性の解説がわかりにくい。

【部長】文章は前後で入れ替えてみてはどうか。「すべての生物間の～」のあとに「変異性はVariabilityの訳語で～」を入れるとわかりやすくなると思う。

【委員】その順番だとわかりやすい。P81の地球温暖化対策推進法の解説は「地球温暖化防止のために京都で行われた会議」が正しいと思う。

【部 会 長】同じページの生ごみ減量化処理機器の解説も文章がおかしいと思う。生ごみを減量化する機器であって堆肥化する機器ではないと思う。

【委 員】堆肥化以外にも減量する方法はある。「家庭から出るごみの中で、大きな割合を占めるのが生ごみであり、それを乾燥や堆肥化等することで排出量を～」に変更してはどうか。

【部 会 長】良いと思う。事務局も問題ないか。

【事 務 局】問題ない。

【部 会 長】「ハブ」という単語に解説は必要か。

【委 員】英語の辞書では、活動生活の中心、中核、中枢、拠点とある。

【部 会 長】わざわざ用語解説に入れなくても、「ハブ（中核）」の表記でいいと思うがどうか。

(一同同意)

【委 員】レイアウトの段階で、図表がうまく取り込めないと言っていたのが気になるが、スケジュールは大丈夫なのか。

【事 務 局】現在、こちらの作業と並行作業になっており、こちらが内容を固めないと、レイアウトの作業も進まない状況である。

【部 会 長】なるべく早くこちらで 3 章を固めたい。編集ソフトへ移行時に図表を新たに作成するという事は、間違いが発生する可能性もあるので、レイアウトに落とし込んだあとの最終的なチェックは、慎重に行わなければならないと思う。そのためにも、チェックの回覧時は編集ソフトに移行前のものと、比較できる形で配布していただきたい。

【事 務 局】承知した。

【コンサルタント】図表のファイル形式をイラストレーターで EPS にしてから、編集ソフトに移行すると綺麗に取り込みができるかもしれない。

【部 会 長】もし編集段階でミスが発覚した場合は、イラストレーターの作業まで戻ることになるが、それを了承してもらえるのなら、その作業をお願いしたい。

【コンサルタント】承知した。

【事 務 局】確認だが、計画の方は意見のあった部分を修正し、図表の差替えと 3 章のレイアウトを自由学園の方をお願いするという事で良いか。

【部 会 長】強調するフォント等の伝達はどうか。

【委 員】タイトル行が本文に近すぎるのも直して欲しい。「第 1 章策定にあたって」という文字を上へあげてはどうか。

【委 員】いいと思う。

【委 員】インデックスはこのままでいいか。

【部 会 長】文字をもっと鮮明にして欲しい。

【委 員】文字の色は、タイトルの帯の緑と同じ色で良いと思う。

(一同同意)

【部 会 長】本日の議論で何か意見があれば、今日中に連絡して欲しい。一度議論の内容を整理し資料を修正した上で、最終的にFIXを行いたいと思う。その後、3章を優先する形で自由学園の方にレイアウトしてもらいたい。

(4) 環境シンポジウムについて (資料4)

【部 会 長】それでは最後の議題に移る。資料4を見て欲しい。審議会から生物多様性についての講演の提案などあったが、今回は環境基本計画を作った経緯と、これからどう進めるかというような課題を含めて、市民目線で議論していくことが重要だと思っている。

前半では、今回の見直しの基本的な考え方、方針を会への参加者と共有しなくてはならないと思う。プレゼンを短く、全体と方針1、2、3というように、5分くらいずつ発表したい。参加者は、環境に関心のある団体の可能性が高いので、その特性を利用して戦略的に必要な議論をできる場としてはどうかと考えている。前回の検討部会でも、環境ハブの件で議論が必要ということがわかったので、もっと建設的に、次の方針に向かって行けるような議論ができないかと思っている。そのためには、戦略を決めてシナリオを練る必要がある。それは別途、部会長である私と事務局で検討して、市民環境会議とも相談したいと思っているがどうか。市民環境会議としては、どの辺を狙って行くのか。

【委 員】市民環境会議の活動方針は、座長も含めて事務局会にかけた方がいいと思っている。

【委 員】事務局会のタイミングはいつなのか。環境基本計画で方向を醸成していくような、きっかけになればという流れがある。

【事 務 局】2月末に事務局会の予定がある。来年度に体制について話合う予定だが、前倒しで多少議論してもらっても良いと思う。3月までに大きな議題はあるか。

【委 員】市民環境会議の体制についてが、一番大きな課題であると思う。市民環境会議ではまず広報部会を作ろうという動きがある。組織としてどう役割を果たしていくのかという議論が必要である。

【事 務 局】広報については次回の事務局会と各部会です承をもらえれば、発送できる見込みである。他に大きな議題がなければ、環境ハブという議題について議論いただきたいがどうか。

【委 員】恐らく、環境ハブの議論については時間がかかると思う。環境学習部会は2名のみ在籍であり、暮らし部会は4名ほど、水とみどり部会は9名いるが、地域環境に関わることを検討し活動するには少人数すぎると思う。

【委 員】やはり常駐できる人と拠点が欲しいところである。

【委 員】そう思う。「環境ハブ」として名前だけになってしまっは、意味がない。間借りでもいいので、拠点を事務局として置いて欲しい。過去に環境学習部

会として、環境政策課に窓口機能となってもらうことを提案したが、できないという返答だった。

【委員】この議論は、最後に行政が受けられるかというところまで行ってしまいかもしれない。

【部会長】今市民環境会議が行政とこのようなやり取りをしていることを、シンポジウムの中で公に共有できるというのは良いことだと思う。行政への不平不満ばかりになってはいけけないので、その準備も必要だと思う。すぐに何かの結論を出すのではなく、目指すところに向けて何ができるかという議論をしたい。第一次環境基本計画策定時に、実行する体制として発足された市民環境会議にどのような問題があり、どう解決していくかという課題をシンポジウムという公の場で整理したい。

【委員】今後の活動や位置づけについて議論した結果が、広報部会である。市民に市民環境会議の存在を知られていないので、まず宣伝してみなさんにお知らせしなければならない。

【部会長】今後広報部会が活動を広げ、市民環境会議をより良いものにしていこうという決起大会でもいいと思う。運営側としては、少しでも良い影響がでるようにと思っている。

【委員】当日市民会議委員を募集するのか。

【事務局】事務局と部会で相談して、シンポジウム当日用にチラシを用意する予定である。

【委員】チラシというのはどのような内容か。

【事務局】参加者募集と、活動内容の紹介も掲載予定である、

【部会長】シンポジウムの最初に市民環境会議の活動を紹介する時間があっても良いと思う。環境基本計画全体の方は私に対応するので、市民環境会議の各部会の活動内容を発表して、興味のある方は後ほどブースへと促す。

【委員】水とみどり部会と環境学習部会は、委員が第1期から繋がっているが、くらし部会は委員構成が大きく変わっているので、今までの活動を紹介するのは難しいと思う。

【部会長】市民環境会議の委員が、多忙になってしまうのも参加者が増えない要因かもしれない。

【委員】市民環境会議に協力的になるほど、忙しくなる。

【部会長】課題はみんなで共有したい。

【委員】1期目は活動して、やりきれずに2期目でやめてしまう人もいる。残った人はさらに多忙になってしまう。その繰り返しで参加者が増えない。なんとかしなければ。やはり組織の問題だと思うが、応募してきた市民だけでは限界があると思う。

【事務局】市民環境会議が活動もしてしまうと、ハブ機能が担えないのではないか。

- 【部 会 長】 そうだと思ふ。
- 【事 務 局】 ただ、参加者は活動を目的にして参加している。
- 【委 員】 他の団体でも活動はしている。今市民環境会議でしている環境活動を他の団体へ振り分けるなどする方が良くと思ふ。両方やるのは難しい。
- 【部 会 長】 行政が囑託の職員などで、市民環境会議の運営を任せることはできないのか。働きながら、育児をしながらでは、満足に環境ハブとしての活動はできないと思ふ。
- 【事 務 局】 環境政策課が環境ハブのみを務めることはできると思ふ。環境活動と会議の事務局機能は市民環境会議にお任せする形で。
- 【部 会 長】 行政そのものが、ハブ機能を担うのは良くないと思ふ。自主性に基づいてというところの良さがなくなってしまう。
- 【委 員】 環境ハブというのは、他のところでも大体民間で独立している。行政も民間も個人も関わってくるところが、「ハブ」としての機能だと思ふ。
- 【部 会 長】 このタイミングで、このような議論をするべきなのかもしれない。
- 【委 員】 環境政策課で環境ハブを務める場合は、アウトソーシングで外部に委託する方がいいのではないかと。
- 【事 務 局】 人を雇えるほどの費用を捻出することは難しいと思ふ。
- 【委 員】 行政が中心となってしまつては今と何も変わらない。
- 【委 員】 都市計画マスタープランのまちづくりサポートセンターも期待されているが、うまくいっていない現状がある。
- 【部 会 長】 やはり拠点が必要である。
- 【委 員】 場所は二の次で、人が一番である。
- 【事 務 局】 場所というよりは、活動で収益を上げて常勤の人を置くことだと思ふ。
- 【委 員】 助成金を取るにしても、書類の作成など負担がある。
- 【事 務 局】 ペイドワークとして環境政策課から委託をするにしても、コンスタントに仕事がないと厳しい。樹木や公園の管理など、ベースとなる事業が必要だと思ふ。
- 【部 会 長】 シンポジウムを通じて環境基本計画の実行に対して、どのように向き合っていくのかを整理していきたいと思ふ。
- 【委 員】 シンポジウムのチラシはいつできるのか。
- 【事 務 局】 2月中にはできる。3月15日には市の広報にも載る。
- 【委 員】 環境フェスティバルの参加団体にも、シンポジウムに来てもらえるようにした方が良くと思ふ。
- 【部 会 長】 市民へ参加を呼び掛けるためのテーマを考えたい。「みんなで取り組む環境」や「みんなで取り組むために」はどうか。パネルディスカッションのシナリオ作りをしなければいけないので、2月中に一度集まりたい。私と副部会長、また、都合が合えば委員のみなさんにも参加して欲しい。

- 【委員】シンポジウムのタイトルは今のままなのか。もっと親しみやすいものにした方が来てくれると思う。
- 【委員】副題で基本方針3を付けたらどうか。
- 【部会長】良いと思う。「みんなで取り組む環境のまち」などもいいかもしれない。
- 【委員】映画上映ありと記載した方が良いと思う。
- 【委員】映画の順番で「つみきのいえ」を先にできないか。
- 【事務局】「大きい一年生と小さな二年生」の制作スタッフが、シンポジウムに来場する可能性がある。もし来場されたら、自己紹介などしていただくかもしれない。来場されるかは未定である。
- 【部会長】これ以降はチラシを作りこむ段階で、案を出し合っていきたいと思う。他になければ会を終了したい。
- 【委員】資料3-1について検討していないようだ。
- 【事務局】資料3-1はコンテンツ案である。概要版は本編と同じようなデザインで進めていく予定である。
- 【部会長】HP上で「概要」というリンクと「本編」というリンクがあるというイメージか。
- 【事務局】そうである。概要版は基本的に、本編から重要な部分を抜粋したものである。
- 【部会長】概要版を宣伝に使用するのでなければ、何か他のものを用意した方が良いような気がする。少し硬すぎる印象を受ける。この概要版を大々的に配るシーンはどういうものか。
- 【事務局】今後のイベントなどでたくさん配るイメージである。
- 【部会長】概要としては長いと思う。
- 【委員】委員が「簡単なパンフレットのようなもの」が欲しいと言っていた。子供版など。
- 【事務局】子供版は別に作成することになると思う。
- 【部会長】これからパンフレットのようなものを作るとしたら間に合わないと思う。
- 【委員】使用の用途によると思う。市民に広く知ってもらおうとすると、これでは硬すぎるが、本編を配るよりはわかりやすくなっていると思う。
- 【委員】環境シンポジウムでは本編を配布するのか。
- 【事務局】概要版を配布予定である。市民環境会議と環境審議会の方には本編を配る予定である。来場者がほとんど関係者の予定なので、全員に配ってしまってもいいかもしれない。
- 【部会長】できれば本編を配って欲しい。パネルディスカッションの時も概要版ではわかりづらいと思う。概要版にはコラムが入っていない。
- 【事務局】行政計画の観点から見れば、今の概要版が最適だと思う。
- 【委員】わかりやすい配布物は、次への課題としよう。

【部 会 長】 その件については今後も検討していきたい。何もなければ、会を終了したい。

12. 閉会

【部 会 長】 それでは第 14 回検討部会を終了する。1 年半お付き合いいただき、ありがとうございました。検討部会は今回で終了となるが、今後もよろしく願います。